

インターンシップ先

東京都葛飾区小菅1-11-20

インターンシップ期間

6月15日～8月11日

会社説明・取り扱い製品

展示ケース、建築金物、内装金物の設計、製作、施工までを一貫して行っており、一つの社屋に設計事務所と製作工場を併せ持っている。お客様に的確な品質の製品を届けることを大切にしており、展示する商品、場所、誰に何を伝えたいかを考え製品を製造している。



図1 社屋の写真



図2 納入実績

具体的な研修内容

製作部の実習では社員の方の指示に従い、ベンダー、セットプレス、シャーリングなどの工場機械を使った加工から、現場へ搬入する製品をトラックへ積み込む作業、まで行った。工場機械を使う時は社員の方から使い方と安全に関する指導を受けて作業した。



図4 工場での作業風景

総務部の実習では書類の整理、Excelで資料作成と修正、加工機の使用手順動画の確認を行った。

営業推進部の実習では会議への出席があった。主に社内での設計担当同士の図面の詳細確認の会議に出席した。取引先との会議に参加し、製品の仕様やスケジュールの話聞き、議事録を作成した。

7週目からは自主制作課題で小物入れを作図から加工、組み立てを自分でやることでディスプレイ製品制作の流れを体験した。

第1～3週研修項目

製作部にて社員の方の仕事の補助を行った。2週目からは製作部の仕事に加え総務部の仕事の補助および会議への出席。

第4週研修項目

図面から既製品の拾う作業と照明に関する講習会に参加、製作部の仕事の補助。

第5週研修項目

取引先との会議への出席と製作部の仕事の補助。

第6週研修項目

総務部の仕事の補助と製作部の仕事の補助。



図3 事務所での作業風景

第7週研修項目

自主制作課題の立案、作図と製作部の仕事の補助。

第8週研修項目

自主制作課題の作図、加工と製作部の仕事の補助。

第9週研修項目

自主制作課題の加工、組み立て、塗装と製作部の仕事の補助。

その他(苦労したこと、工夫したこと等)

会議に参加した時に知らない単語などがあった場合、後で質問できるようにメモをした。

初めて使う機械が最初上手く扱えずに戸惑ったが、社員の方の指導を受けながら徐々に使えるようになった。

自主制作課題で最後に塗装を行ったが、箱の内側の塗装が難しかった。特に角の部分は塗料が入りにくいため、念入りに塗った。



図5 鋼材の切り出し作業



図6 自主制作課題

インターンシップの成果と感想・謝辞

- 溶接および溶接部の仕上げや天井クレーンを使った製品の積み込みなど、あまり経験したことのない作業をやらせてもらったのは貴重な体験だった。
- 様々な工程を体験することで設計から加工、組み立てまでの流れと段取りの大切さを知ることが出来た。
- また作業以外でも言葉遣いや仕事への姿勢など社会人としての勉強にもなった。
- 細見工業株式会社様に感謝申し上げます。